

中部地区の社会教育をつなぐ、ひろげる

わくわく中部



中部教育局社会教育担当だより平成30年3月8日発行

とっとの社会教育がますます発展するために！！

平成30年2月28日（水）に**社会教育主事講習**が終了しました。最終日は3つのグループに分かれて、約5日間かけて立案した社会教育事業を発表しました。この事業は鳥取県または県内市町村をモデルに現状や課題を洗い出し、立案したものです。一部を紹介します。



効果がありそうな事業を考えているね～！
実現させてほしいね♪



青少年教育の充実

■事業名「森の忍者大作戦」

■目標

地域資源を生かした体験活動をとおして地域の自然や林業について理解を深めることで、地域を愛する青少年を育成する。

■内容

対象は小学生とし、忍びの道具を作ったり、森の中で忍術の遊びをしたりする。

高齢者教育の充実

■事業名「ポジティブシニア育成事業」

■目標

講座での学びを還元し地域活動で活躍する「ポジティブシニア」を育成する。

■内容

長寿社会課と連携しリーフレットを作成。事業内容をPR活動する。公民館、自治会、企業等で講座を実施したあとは、地域活動の実践を行う。

家庭教育支援の充実

■事業名「家庭ほくほくみらい応援団（KHM）設置事業」

■目標

家庭教育支援を目的とする地域交流促進や相談事業の推進を図る。

■内容

家庭ほくほくみらい応援団を設置し、先進地視察やほくほくカフェ相談を実施する。



うちの地域に
ぜひ！



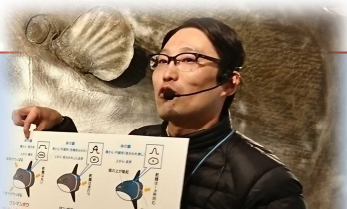
海とくらしの史料館(境港市)へ行ってきました!



社会教育主事講習
～社会教育施設見学～

「県内の社会教育施設に学ぶ」をねらいとし、境港市の「海とくらしの史料館」へ伺いました。館内に入ってすぐに“看板鮫”のホオジロザメの迫力にのまれます。

そのホオジロザメを前に**大池館長**さんから所狭しと展示されている魚や来館者への工夫等、運営全般についてお話いただきました。日本一を誇る魚やカニの剥製を迫力や美しさをいかに表現するかがカギとなります。



館長 大池 明 さん

イベントには常に目的を持たせます。今後は学校・施設・地域などに対応したサービスを提供します。

ちゅうぶくん

～新年度に向けて～



「ちゅうぶくん4コマ」 ～平成29年度最終号に寄せて～



これからもちゅうぶくんが、学校や家庭、社会の中でスクスクと育っていきますように!!

～4コマまんが担当 Nより～



ちゅうぶくん一家

Nさん、
一年間
ありがとう!

マンボウ祭

～其肉潔白ナリ油多味ヨシ～

【開催日】
パネル展&マンボウ画展
平成30年3月21日(水)～5月6日(日)

①よくわかるマンボウのひみつ
パネル解説とマンボウ紙製写真
②江戸時代のマンボウ図鑑
色彩が鮮やかな美しいマンボウの絵々

【入館料】
大人400円
小人100円
※幼児・70歳以上無料
各種割引あり

トークショー&試食&即売会
4月7日(土) 8日(日)
③「マンボウのひみつ」著者
澤井悦郎先生トークショー
※タモリ倶楽部等数々出演
7日(土) 14:00～
8日(日) 10:00～

★ 境台公園桜まつり
3月30日～4月12日開催

マンボウの試食会
※入館のお客様に無料で試食
7日(土) 13:00～ 先着100名
8日(日) 11:00～ 先着100名

⑤マンボウグッズ即売会
サイン本・マンボウグッズ各種
⑥屋外軽食ブース開設

海とくらしの史料館
〒684-0016
鳥取県境港市花町8-1
TEL:0859-44-2000
開館時間:9:30～17:00
(最終入館16:30)
駐車場:50台
詳しくはumikura.com

【あとがき】
皆さんはマンボウを食べたことがありますか。食べた人の話を聞くと、鶏肉に似ているとかマグロの味にそっくりとか…。まったくイメージがさだまりません。
なんとマンボウの肉試食会が近々「海とくらしの史料館」であるではないですか。4月7日(土)・8日(日) 各日先着100名です。行って食して確かめたいと思います。このイベントは3月21日(水)から始まる「マンボウ祭」で開催されます。
お楽しみに♪

中部教育局 社会教育担当 西村 信彦
電話 0858-23-3253
ファクシミリ 0858-23-5203
電子メール nishimuran@pref.tottori.lg.jp